令和８年 10 月 27 日

組合員　各位

大和郷土地改良区

●●●　令和９年度の賦課金改定のお知らせ　●●●

日頃より大和郷土地改良区の運営につきまして、ご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、８月 27 日開催の臨時総代会において令和９年度の賦課金を改定する旨を上程致しましたところ、満場一致で可決承認していただきました。

なお、賦課金の改定の主な理由は次のとおりであり、料金の改定額が大きい開パイ地区※の例を中心にご説明します。

※ 開パイ地区…国営開拓パイロット地区（魚野川から揚水）

１．電気料金の高騰

開パイ地区の電気料金は、平成 28 年と令和７年度までの 10 年間に **金額で 1,780 万円以上、率にして 2.4 倍以上の値上がりをしました。** 主な要因は、料金単価の高騰と渇水対策による稼働時間の延長です。

＊過去10年間の電力料金の推移　（単位：円）

	H28	R1	R4	R5	R6	R7
開パイ地区	12,463,536	13,048,760	17,935,931	28,737,901	22,899,340	30,301,722

２．積立金の枯渇

開パイ地区の令和７年度決算額は、**賦課金収入と電気料金がほぼ同額で、** 他の経費に対応する収入が不足となり令和７年度は **積立金を 500 万円取崩して対応しました。** 結果、積立金の残金が約 500 万円となり、今後も予想される異常気象による高温対策や渇水対策などを含め積立金の増額が急務となりました。

＊過去10年の積立金の推移　（単位：円）

	H28年度末	R1年度末	R4年度末	R5年度末	R6年度末	R7年度末
転用決済金積立金	22,183,908	13,077,858	12,926,941	13,892,889	16,754,255	17,660,750
開パイ地区積立金	10,289,585	10,592,698	9,894,028	9,994,289	10,094,632	5,214,378

３．諸物価の高騰

大和郷土地改良区の施設は、法定耐用年数を超えたものが多く、老朽化により修理箇所が年々増加しています。また近年は人手不足や資材不足が続いており、大和郷土地改良区としましても、早期対応・手配により農業用水の安定供給確保に努めているところです。

諸物価が約２～３％上昇し、今後もこの傾向は続くとの判断から、修理費の増加に加え諸物価高騰に伴う諸経費の増加に対応する必要があり、来年度賦課金の改定を行うことになりました。

組合員の皆さまのご理解とご協力をお願い致します。

（各地区の賦課単価は裏面）

（単位：千円）

賦課種別		令和９年度	令和８年度	増加額
（１）経常賦課金（事務費）				
整理田		3,350	2,800	550
未整理田		502	420	82
整理畑		1,675	1,400	275
未整理畑		167	140	27
（２）経常賦課金（維持管理費）	維持管理地区			
魚野川揚水地域開拓田	開パイ地区	9,600	8,000	1,600
水無用水地域開拓田	水無用水地区	2,500	2,400	100
県営ほ場水無川沿岸地区で造成された施設からの引水施設地域及び土地総地域	水無用水地区	5,900	5,600	300
従来どおり水無用水地域	水無用水地区	2,500	2,400	100
用水施設のある開拓畑地域	開パイ地区	288	240	48
県営ほ場大崎地区田	大崎地区	8,250	7,500	750
県営ほ場大崎地区若宮地区田	大崎地区	4,125	3,750	375
県営ほ場大崎地区用水施設のある畑	大崎地区	1,650	1,500	150
薮神地区	大巻薮神地区	4,600	4,500	100
大巻薮神地区（大巻薮神地区）	大巻薮神地区	2,250	2,200	50
県営ほ場整備桐沢地区	桐沢地区	6,500	5,800	700
県営ほ場整備三用川沿岸地区 第１換地区	三用川沿岸第１換地区	7,950	7,250	700
県営ほ場整備三用川沿岸地区 第２換地区	三用川沿岸第２換地区	5,000	4,875	125
県営ほ場整備薮神北部地区	薮神北部地区	6,200	6,000	200